

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 学究社

コード番号 9769 URL <http://www.gakkyusha.com/>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 河端真一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役副社長 (氏名) 池田清一

TEL 03-5339-1211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,248	△2.8	319	△21.1	290	△27.8	98	△36.6
23年3月期第2四半期	3,341	△0.3	404	6.1	402	4.3	155	△29.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 97百万円 (△37.1%) 23年3月期第2四半期 155百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	17.06	—
23年3月期第2四半期	26.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,122	2,450	58.1
23年3月期	4,084	2,530	60.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,396百万円 23年3月期 2,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	0.3	660	7.4	670	9.4	250	46.6	43.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,749,780 株	23年3月期	6,749,780 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	980,134 株	23年3月期	980,055 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,769,702 株	23年3月期2Q	5,769,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しさが残るものの、サプライチェーンやインフラの復旧、政府の経済対策等により回復の兆しが見られました。しかしながら、欧州の財政不安及び円高の長期化により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

学習塾業界におきましては、少子化による市場の縮小や家庭内における教育費の抑制が続き、業界再編が激しさを増す中、生き残りをかけた競争に一層拍車がかかっております。

このような状況の中で、当社グループは国内と海外に充実の教育ネットワークを展開する「ena」、「マイスクールena」及び「進学舎」を中心として、講師が授業を通して生徒たちと本気で語り合える教育環境を築き、特に地域性を重視した観点から、都立中高一貫校対策コースや都立自校作成校対策コースの充実を図り、生徒・保護者様のニーズにきめ細かく応えることのできる学習指導に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの経営成績は、前年同期と比較して、単体においては、夏期講習及び夏期合宿の成功もあり、生徒数が増加し、売上高も増加いたしました。また、新規校舎の開校に関する設備投資、備品・消耗品等の購入及び清里自然学校増設の影響により関連費用が増加いたしました。効率的な販売促進活動、校舎運営を進めてまいりました結果、営業利益は、前年同期並みに推移いたしました。経常利益、四半期純利益につきましては、東日本大震災への義援金、タイガーマスク現象への協賛金の寄付等の影響もあり、前年同期と比較して減少いたしました。

国内子会社に関しては、株式会社進学舎は生徒数が思うようには伸びず、売上高、利益ともに前年同期と比較して減少いたしました。受験・教育ポータルサイトの運営を行う株式会社インターエデュ・ドットコムは、コンテンツや営業力の充実、人員拡大による組織体制の強化により、売上高、利益ともに前年同期より増加いたしました。海外子会社（GAKKYUSHA U.S.A.CO.,LTD.、GAKKYUSHA CANADA CO.,LTD.、GAKKYUSHA SINGAPORE PTE.LTD.）に関しては、厳しい経済環境下で日系企業の現地駐在員帰国の流れが収束せず生徒数が伸びなかったため、売上高、利益ともに前年同期と比較して減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,248百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業利益は319百万円（前年同四半期比21.1%減）、経常利益は290百万円（前年同四半期比27.8%減）、四半期純利益は98百万円（前年同四半期比36.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、95百万円増加し、852百万円となりました。これは、主として現金及び預金の増加、未収還付法人税等の減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、57百万円減少し、3,269百万円となりました。これは、主として無形固定資産、差入保証金の減少、及び、有形固定資産の増加等によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、37百万円増加し、4,122百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、143百万円増加し、1,337百万円となりました。これは、主として短期借入金の増加、未払法人税等の減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、25百万円減少し、333百万円となりました。これは、主として長期借入金の減少によるものであります。

この結果、負債は前連結会計年度末に比べて、117百万円増加し、1,671百万円となりました。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて、80百万円減少し、2,450百万円となりました。これは、主として利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、本日（平成23年11月10日）公表の「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。配当につきましては、業績状況、配当性向等を踏まえ、平成23年5月20日公表の「平成23年3月期 決算短信」に記載のとおり期末配当を40円とさせて頂く予定です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	421,114	576,047
有価証券	28,440	493
商品	24,610	19,671
貯蔵品	762	432
前払費用	111,306	119,715
未収入金	85,575	88,401
未収還付法人税等	43,438	—
繰延税金資産	26,697	36,912
その他	19,253	13,386
貸倒引当金	△4,290	△2,835
流動資産合計	756,908	852,224
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,241,195	2,438,141
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,020,559	△1,082,912
建物及び構築物(純額)	1,220,635	1,355,229
機械装置及び運搬具	54,622	59,733
減価償却累計額	△44,363	△44,045
機械装置及び運搬具(純額)	10,258	15,687
工具、器具及び備品	474,843	473,891
減価償却累計額及び減損損失累計額	△347,388	△357,800
工具、器具及び備品(純額)	127,455	116,091
土地	619,585	619,585
建設仮勘定	118,105	—
有形固定資産合計	2,096,040	2,106,593
無形固定資産		
のれん	226,018	216,401
ソフトウェア	128,050	114,057
その他	197	182
無形固定資産合計	354,267	330,641
投資その他の資産		
長期貸付金	42,945	40,911
繰延税金資産	98,328	97,762
差入保証金	631,383	608,498
その他	196,215	175,788
貸倒引当金	△91,647	△90,242
投資その他の資産合計	877,226	832,717
固定資産合計	3,327,533	3,269,951
資産合計	4,084,442	4,122,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	150,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	80,000	80,000
未払金	242,962	230,618
未払費用	12,947	5,959
未払法人税等	232,483	141,137
未払消費税等	41,514	26,522
前受金	381,145	399,486
賞与引当金	26,990	31,790
その他	26,438	22,358
流動負債合計	1,194,483	1,337,872
固定負債		
長期借入金	60,000	20,000
退職給付引当金	298,569	312,960
長期預り保証金	1,000	1,000
固定負債合計	359,569	333,960
負債合計	1,554,052	1,671,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,680	806,680
資本剰余金	1,243,664	1,243,664
利益剰余金	925,426	850,792
自己株式	△423,199	△423,250
株主資本合計	2,552,571	2,477,886
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△75,869	△81,049
その他の包括利益累計額合計	△75,869	△81,049
少数株主持分	53,687	53,507
純資産合計	2,530,389	2,450,343
負債純資産合計	4,084,442	4,122,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,341,744	3,248,655
営業費用	2,377,966	2,317,308
営業総利益	963,778	931,346
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	133,887	129,874
給料手当及び福利費	166,520	193,020
賞与引当金繰入額	5,622	2,237
退職給付費用	1,872	3,989
支払報酬	63,552	76,515
賃借料	39,168	48,498
租税公課	23,069	21,839
その他	125,244	135,904
販売費及び一般管理費合計	558,937	611,880
営業利益	404,841	319,465
営業外収益		
受取利息	1,445	764
受取配当金	4	4
法人税等還付加算金	179	1,370
自動販売機収入	1,582	1,442
貸倒引当金戻入額	—	5
その他	5,417	3,009
営業外収益合計	8,629	6,596
営業外費用		
支払利息	2,963	2,422
為替差損	8,262	8,253
寄付金	—	23,100
その他	150	1,853
営業外費用合計	11,375	35,629
経常利益	402,094	290,433
特別利益		
固定資産売却益	—	218
貸倒引当金戻入額	853	—
特別利益合計	853	218
特別損失		
固定資産除却損	9,249	30,567
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,962	—
減損損失	—	27,756
その他	2,981	—
特別損失合計	63,193	58,324
税金等調整前四半期純利益	339,754	232,326
法人税等	181,270	129,401
少数株主損益調整前四半期純利益	158,484	102,925
少数株主利益	3,221	4,467
四半期純利益	155,263	98,457

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	158,484	102,925
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,092	△5,593
持分法適用会社に対する持分相当額	—	412
その他の包括利益合計	△3,092	△5,180
四半期包括利益	155,391	97,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,170	93,277
少数株主に係る四半期包括利益	3,221	4,467

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。